

の 経 利
払 過
込 利
み 子 率

(+) 年

るす出額 一
。るしに各 三
期た加パ募集セ
日金え取、
に額に、
払を次扱
い第機
込十算関
む八式は
も号に、
のによ払
と規り込
す定算金

$$\text{額面金額の総額} \times \frac{1.3}{100} \times \frac{15}{365}$$

(+)

規下は払し払平
定、期た期成る税人にの法す国をかのれ中れに
す次そが金と二こ率が当算入る債乗ら算るのる係發
る号の銀額し十とを適該式で者をじた當該式にもの座の所行時
期及翌行を、二が乗用非にあが発金金によとにと得
日び営休支次年でじを居よ場居時額額よりつ記し税
に第業業払の十きた受住り合住に(に算て載てが
つ十日日う算二る金け者算にた百出は又振源、
い五にに。式月。額て号支当たに二)る又出は者おだ是
同に払ただよ十を所はし、又いし分し、は替泉そ
じおうるしり日控得外た前はて、のた前記口徵の
。いへと、算を除税國金記外取当二金記録座収利
て以き支出支すの法額(+)國得該十額(+)さ簿さ子

初期利子

十
八
七
六
五
十
四

払
込
期
所
日
払
利
還
金
支
額
限
後
の
利
期
子
以

額面金額 $\times \frac{1.3}{100} \times \frac{1}{2}$

平 日 額 平 る い 日 每
成 本 面 成 利 て を 年
二 銀 金 三 子 、 支 六
十 行 額 十 を そ 払 月
二 百 二 支 の 期 二
年 円 年 払 日 と 十
七 に 六 う 以 し 日
月 つ 月 。 前 、 及
五 き 二 六 各 び
日 百 十 月 支 十
円 日 間 払 二
に 期 月
属 に 二
す お 十